



ルイズの衝動

the familiar of "zero"

ルズの衝動

ルズ
ルズ



こんにちは、または初めまして。しらんです。
遊戯王のカードゲームで帝デッキ使って
知り合いと遊戯王ごっこをしてうつつをぬかして
おります。誰かイベントで対戦して～！

今回は再録再版本です。基本的には前回、前々回の
同人誌と内容がわかりません。あしからず。
ごちゃ混ぜですが、楽しんでいただけると幸いです。
さてさて、中身はゼロの使い魔とふたご姫の妄想本と
なっております。自分の好きなキャラを妄想大暴走で
描いたものです。あんまり退かないでいただけると
ありがたいです。



ルイズの衝動

熾鸞堂

近況ですが、近々に2冊目の単行本がです。
よろしければ読んでもらえると幸いです。
これから直しや描きおろしなどしなくてはならない
ので大変です。年末までに書店に並ぶといいなあ。
ティーアイネットさんから発行されるので
気になったらチェックしてみてください。

もうすぐ今年も終わりに近付いて、ふんぼりどころな
感じなのですが、そんな辛さを忘れさせる為に
阿呆みたいにフィギュアを買い漁ってありまして
今年最初に控えようと自重していたのが嘘になり
かなりのコレクターになってしまって困り果てて
います。もうどんだけ～ってな感じです。
すべてはあみ子が悪い。わかる人だけわかれば
いいのです><
今年入って50体購入なんてもうダメ人間ですま。
んで、年末の予約だけで20体…。ひい～！

そうそう、オリスの腕時計を買いました。
前から欲しかった時計だったので嬉しかったり。
でも、つける機会がなかなか無いです。とほほ。
良くあるパターンで周りの方々の腕時計が
気になってついつい見えてしまっております。

ルイズに
お願いしてみた。

ルイズのパンツ…欲しいんだけど
いいかな？お願い！

な…何よ！

これでも忙しいんだから！
用があるなら早くしてよ！

ぼ…ぼかじゃないの！
何言ってるのよ！変態！

し、しかも…オナニー用にとって…！
そ…そりゃ…最近…私…忙しいから…
し、してないのはわかるけど…ッ



下着なら…あげるわよ…
…えっッ?
い、今履いてるのを!

ポコッ!



!

わ…
わかった…
わよ…!!

うわあ…ぴったり
密着して…
スジがはつきり…



あ、ルイズのパンツに
シミがついてる?
オシッコの後?
それとも…?



はい、あげる…
 ……
 何言ってるのよ！
 わ、私だって
 女なんだから！
 おりものくらい
 つくわよ！
 ホント！バカ！
 あ…あれなんだもん
 仕方ないじゃない！
 このスケベ！
 性犯罪者！



すごく嬉しいよ？
 これでルイズの匂い嗅いで
 たくさんオナニーできるよ！
 ルイズを感じられる！

そんなに怒らないでよ！
 垂れてるよ…垂れてる！
 可愛いなあ…
 あ、今度ちゃんとルイズで
 オナニーしてる証拠見せるね…

はあ？あなたのオナニーなんて
 見たくないわよ！

うう…馬鹿。

…でも…私のこと…
 愛してるって…
 言ってくれたら…
 見てあげなくは…
 ないわよ…ッ！



今日、何気に…才人のおちんちんを…見てしまった。わ、私の部屋で着替えるから…
ぐ、偶然なんだから…。それを見越してなんかじゃないわよ!!



私と…違う…。男性の…性器…
才人の…性器…
たっ…ただの…犬のあそこな
だけじゃないのよ…ッ!
なんで…私のごとききしなきゃ
ならないのよ…



才人のこと考えると…身体が熱くなる…
あんなの見せられて…余計に…
身体が…疼く…
自分…この中に…あれって…
いつか…経験することなのよね…
ち、違う…私に考えてるのよ!
さ、才人のなんかじゃない!
あ…っ…濡れてる…また…
い、以前よりも…こんなに…

ば…バカみたい!
私は御主人様なのよ!
い…犬のなんか見て動揺なんか
しちゃいけないのに…
なの…
私…何をしているんだろう…

学院で見つけた異世界のアイテム…。魅惑の呪われた道具。
使い方も知らないのに…知らない内にこの道具を使って
自分自身を愚めてしまう…。
才人の…世界の物らしい…。二人で見つけた時に
あいっだけ…知ってそうな対応だった…。
恥ずかしそうに…顔をそらして…。
気になってナイショで持ち出したこの道具…。
本当はこんなふうを使うものじゃ無いかもと
思っているけれど…。
私は…これで…。
あああ…ッ！才人！
すご…気持ちいい…。
さっき見たおちんちん…
思い出す度に…！！
んんんああ…！

ハ
ッ
ッ
ッ



でちゃう…でちゃう…！
おしっこ…でちゃう！
くるくる…っ！才人お…ッ！

ガク ガク
ガク

あああ…だめえ…！
おなか…ふるえて…！
おへその裏がこぼれて
じんじんしてっ！

ただの犬！才人はただの犬！使い魔なの！
男じゃ…男じゃない！おちんちん…ついてたって…
おちんちん…おちんちん…才人のおちんちん…！
どきどきするの开心的い…！違う！違う！
あれは…あれは…私は欲しくなんかない！

ふあああああ…ッ！
身体…しびれるう…ッ！気持ちいい！
溶けちゃう！溶けちゃう！
き、貴族の私が…！なんてはしたない！
でももお！おなか気持ちいい！
才人があ…頭に浮かぶだけで…熱くて
力を入れてるのに…意識してるのに…
勝手にでちゃうよお…！

なんで…なんで…こんなにも…
いやらしくなっちゃうのお！
私のあそこ…すごく柔らかく
なってる…！指が勝手にあそここに
入って…いっちゃう…！

シラッ

シラッ

シラッ

シラッ

ガクガク

ガクガク

ばかばかあ…！才人のバカあ！こんなに…とろとろに…。
私にこんなふうにならなきゃいけないの！

ハハハ

はーッ
はーッ



才人が近付いた時、ギュってしてくれたとき…。
ときどきしたとき…。お風呂入って下着を脱いだ時に
気付いた下着のシミ…。私のあそこが汚れた…。
いつのまにか…才人が近くにいるようになってから…
今までなかったことなのに…。
生理やおりものと思ってたのに…今では毎日下着を濡らせて。
しまいには…それが気持ちよくて…ほわほわして…。
さわったら頭がぼんぼんとしてさわるうちに快感が鼓動に合わせて
頭の中に拡がっていく。

…すべて。すべて！あいつのせいだ！
才人のせいだ！はずかしいことも、いやらしい
ことになるのも！
…あ…。それなのに…私は汚れた下着…。
才人に洗わせている…。シミでぼろぼろになった
私の下着を…。
わ！わわわわ！何考えてるのよお！

ガクガク

こんなことするのは…私が才人のこと…
意識してるから…？あ、糸引いてる…。
…私のここに…男のおちんちんが…
いつか…入るのよね…いれたら…どう…
なるんだろ…やっ！やだ…また…どう…
おちんちん…あ、あの形から…もっど…
大きくなるんだよね…才人のも…
道具よりも…すごいのか…
おちんちん…才人の…私のあそこに…
そう考えたら…また…見たくなくなる…。

そういえば…なんであの時…才人は着替えていたんだろう…。
なんで裸だったんだろう…。私の衣類の洗濯を命令して…言い忘れたことを
伝える為に部屋に入ったら…もう脱いで…。
まさか…才人…。私の汚れた下着で…。自分を…慰めよう…。
だ…だったら…。

ハハハハハ

っーッ
ハハハハ

前にキュルケが言っていた…。男にも生理があるって…自分で慰めるって…。才人も同じようにどこかで…私が知らない時に…。私が周りを見る限り…才人には誘惑がつきまどってる…お仕置きしてる私を感じるのだから間違いない…。なら…きっと才人も一人で…。



え！何これ！あの時…見たのと違う？
お、大きい…。頭が全部抱れて…。
これが才人の…本当の…
おちんちん…。硬い…。
それに…変な匂い…。
毛も生えてる…血管も…
浮き出てる！
垂れて…ないし…。
男の…生理…。



すごい…。男の人ってこうなるんだ…。
こ、これを…いろいろすると…でるんだよね…。

わわわ…堅い…!!
それに…この匂い…!!
どうしたんだろう…!!
くらくらしてくる…!!
私…興奮してる…!!



才人が寝てる間に…。
私、なにやってるんだろう…。
おちんちん…才人のが見たいからって
こんなはしたないこと…。
ば、ばれたら…大変なことに…。
でも、我慢できない!
起きたら起きたでそのときよ…ッ!
そ…そうよ…! 才人は私の使い魔…。
い…犬なんだから!
主人が何をしようが勝手なんだから…!
あ、愛眼動物じゃない! 恥ずかしがること
なんてなにもないわ!
き…貴族なら…たしなみぐらいあったって
普通よ! 当然よ! ど、堂々としていれば!
だから…! す、好きにしたって!
さ、才人は私の物なんだもの!!
こ、こういうこと…。才人にしたって…。
き、気持ちいいだろうし…。
才人は…主人に奉仕するのは当たり前よ!

あ…才人の寝顔…
びくっとした表情!
き、気持ちいいのかな…?
おちんちんも…含む度に
熱くなってる…大きく…
口の中で脈拍が測れる
くらいに…ッ!



な、何? 私…触ってたおちんちん…間近で見てただけなのに…いつのまにか…こんな…。
これじゃ奉仕してるのがどっちかわからない…でも…。
なんだろう、この気持ち…嬉しい…かも…。

触るだけじゃなくて
く…口で…
才人のおちんちん…
くわえてる…
な…舐めても…
いいんだよね…ッ!
変な味がする…!!

これが精液…。才人の子種なんだ…。
白くて…変な匂い…。ねとねとしてる…。



この味…。才人の味…。くらくらする…ッ！
頭の中がぼーっとして…。
嘘…ッ！私…興奮して…濡れてる！才人！
も…もうこのまま…
最後まで…。

もうだめ！私…！！
才人お…才人お…！！
いいよね？いいよね？
もうがまんできないよお
才人お…ッ！



あああ！きやああ！
い…いきなり！
何かでああ！

ハッ
クッ



おちんちん…才人のおちんちん…！
入れたい…！私の中に…入れたい！いけにのに…！
初めてを…才人に…！

「あ！遊びに来てあげたのに…何してるのかなぁ？」
ファインはニヤけて言う。
「ズ…ズボン…早く履いて下さいっ！！」
レインは恥ずかしそうに言う。
でも、顔を覆うことなく二人ともまじまじと見てくる。
「下半身だけ裸で風邪ひくよ〜？」
「あ…でも…殿方ですし…」
ぼーっとして、何の物思いにふけていたのか聞かれる。
ファインはわかってて嫌味っぽく。
レインはわかっていながら興味津々で。



- ファインとレインが遊びに来た。
- 何してあそぼっか？
- 何をしましょうか？
- ここに来る時は…だいたい…決まっている。

■ねえ…えっち…しようか？
また、いつもみたいに気持ちいいこといっぱい
教えて欲しいなあ…。

□うわぁ…ファインがえっちしたいって言ったら、
おちんちん…大きくなってきた…。

ドキ
ドキ



■指より…おちんちん…欲しい…。

□あッ…指…気持ちいいよお…。



■奥の方で…
びゅ〜びゅ〜って
せーし…だして…。
おちんちん…
きゅ〜ッってしてあげる
からあ…。

■ねえ…もうあたしの…
おまんこ…準備できてるよ。
早く…おちんちん…
入れて…ほしいなあ…。
せっくす…しよお〜。

□こ…こうですかあ…。
ちょっと…恥ずかしいです…。
え…ッ？ファインみたいに…
拡げるんですか？

□ち…小さいから…
拡がりませんよ…ッ。



□あっ！！ファイン…自分だけずるい～！！
あたしも…後でいじってもらおお…
うう～っ。お口疲れてきたあ…。
おちんちん…大きすぎるよお…。
これじゃ…ぜったい…せつくすなんて
無理だよお～ッ。



二人で一生懸命におちんちんを舐めます。
まだ小さい身体に小さいお口で
全部嘗めとることは無理だけど
二人で場所を決めておちんちんを御奉仕です。

ファインは大好きなデザートをほおぼるように
カプカプと…。
レインはお兄さんにおまんこをいじいじされて
嬉しくで、それに答えるようにペロペロと…。

■あっ！すごい！
たぐさんせーし
でたよ～。

□ふえええ～ッ！
男の人って…
みんなこうなのお～。





■あっ！！これこれ～！！
おちんちん…欲しかったのお！！
おまんこの入り口とお…お腹の中の上方っ！
おちんちんで擦られると、すごく気持ちイイ！！
あは…こつこつしてる～！
まだ全部、おちんちんはいんないね。
痛くないからあ…もっと速く動いて～。
きゃは！すごい…すごい！
せっくすしちゃってるう…！
あたしまだ子供なのにい～ッ！

■ねえ？気持ちいい？
お腹の中でびくびくしてるよお？
あははっ！おなかぎゅってしたら…
おちんちんから反応が返ってくるね～。
レインもはやくおちんちん入れてもらえぼ
いいのにい…。面白いよお～！
んん…ちょっとぞくぞくしてきたあ…。
もうすぐ…あのふわふわするの来そうだよお？
じゅぶじゅぶ…止めないでね…ッ！

■ふあああああ～！！
きたあ～！きたあ～！！
ふあああってきたあ～！！
でてるう！せーしい～！
おなかにでてるう！
おちんちん！はねてるう！
びゅくびゅくしてるう！
せっ…背中痒い～！！
おちんちん…しゃせーする度に
背骨ひっぱられるよお…ッ！
大人の女の人と同じ感覚
感じちゃってるよお～！
だめえ…はうらうら！！

■ねえ…あたしもお…
大人の女性みたいに
気持ちいい？
あたしの身体あ…ッ！
気持ちいい？
あかちゃんできないけど
満足なのかなあ…？
ね…え…ッ！
このままあ…！
もう一回！もう一回！
おちんちんじゅぶじゅぶ
して欲しいよお！！
もっとすごいのがあ…ッ
来そうなんだよお！！



■レイン…
今日は頑張ってみよお？
すっごよお？
おちんちん入ると
すっごいふわふわして
ほわほわで心も身体も
ぼかぼかになるんだよお？
ぜったい！ぜったい！
外だけじゃあ気持ちよく
ないんだってばあ！！

□わ、無理無理～！！あたしまだあ！
おちんちん…ファインみたいに…ッ
はいんないよお！！
まだ痛いもん！！壊れちゃうもん！
だめだよお～！！
あたし…おちんちん…
擦られてるだけで
いいもん～ッ！！
それだけで気持ち
いいんだもん～！！



□ひあああ〜っ！
おちんちんの先っぽお！
だめだめえ…これ以上はあ…！
痛いよお！！
だからあ！！無理なのお！！
大人のおちんちんなんて
入らないよお…！
せっくすはまだあたしには
はやいんだよお…ッ！
しっ…痺れる！
だめえ！おしっこお…。
おしっこでちゃうよお！
見ちゃあ〜！

□入れずに…おまたの先っぽだけいじいじして！
ふああああ〜！
もらしちゃう！もらしちゃうよお〜！
かかっちゃうからあ〜！
だめえ…！恥ずかしい〜！
勝手におしっこでちゃう〜ッ！
みないで！みないでえ…ッ
ふええええ〜ッ！

■あっおしっこしてるレインの顔…ッ
すごく綺麗…。あたしも…こんな顔…
してるのかなあ…

□お兄さんひどい〜。
あたしのおもらし見て
せーし出したあ〜！！
ちょっと怖かったよお！
…でもちょっと…
前よりおちんちん…
おまんこに入るようにな
ったのかなあ…？
ゆっくりだよ…
ゆっくり長い時間かけて
おちんちん入れて
せっきすできるように
してってよね！！

ハズッ

痛れた…

木々木々

■レイン…
ごめんね…っ！
ちょっと調子乗り過ぎた。
あ…あとであたしのおやつ
あげるからね…。
『…でもお…レインとえっちしてる
お兄さん…、すごい優しくレインに
接してたなあ…ちょっと羨ましい…。』





ルイズの衝動

ルイズの衝動



奥付
企画 / 編集 / 発行
熾野堂
発行日
2007/10/21
責務
しらんたかし
連絡
shirando@kr.tcp-ip.or.jp
印刷
ねこのしっぽ
ここの同人誌は成年指定です。
未成年の購入購読を禁止します。
無断転載及び、複製、ネットへの
アップロードを禁止します。

ルイズの衝動

